

大会注意事項

大会出場についてはチーム内の関係者・各選手及びその保護者に各事項を必ず共有した上で、運営上の注意点を遵守の上、参加してください。

今後の社会状況の変化により、注意事項の追加・変更及び大会の中止がされる事も有りますので連盟役員の指示に従って下さい。

○ 試合の決定・雨天時

1. 豊島区総合体育場・笹目グラウンド・豊島荒川グラウンド

雨天等による中止は事業部・当番役員・審判員の協議の上、決定し事業部より連絡をする。（連絡が無い場合は決行します）

2. 開 放 校

雨天等による中止は事業部・支部長・審判員の協議の上、決定し事業部より連絡をする。（連絡が無い場合は決行します）

○ 集合時間

1. 豊島区総合体育場

第一試合は、グラウンド使用開始時間の15分前に集合して下さい。

（例 8：00の場合7：45 14：00の場合13：45）

第二試合以降は30分前に集合して下さい。

2. 笹目グラウンド・豊島荒川グラウンド

・試合開始30分前に集合して下さい。

3. 開放校

・支部長・責任者の指示に従うこと。

○ 自転車の来場の規定(応援時も含む)

1. 総合体育場：当番役員の指示に従うこと。

原則として、選手の来場は禁止。（応援時も含む）

保護者の方は、A面はグラウンド内・B面は郵便局側駐輪場へお願い致します。

満車の場合は、当番役員の指示に従うこと。

2. 開 放 校：支部長・責任者の指示に従うこと。

○ 車の来場の規定

1. 総合体育場：原則としてチーム2台迄とし、当番役員の指示に従うこと。

入口周辺での駐停車は禁止とし、空いている時は駐車場で、混雑時は春日通り等で選手の乗降・道具の積み降ろしを行って下さい。

※駐車証を当番役員よりもらい、帰る時には必ず返却すること。

2. 開 放 校：駐車場は有りません。

○ 試合開始時刻に当該チームが、何らかの事情により球場に到着しない場合は

『野球規則』に基づき、審判員は試合開始時刻に選手を集合、整列をさせ「ゲーム」を宣告し、試合成立とする。

尚、空球場は他の試合の妨害にならないように、また次の試合の妨害にならないよう練習を行うことが許される。

○ バックネット裏での父兄、指導者から選手への応援・支持・アドバイス等は厳禁とする。

○ 総合体育場敷地内及び近隣の道路は、禁煙です。

○ ゴミは各自、各チーム必ず持ち帰る事。

○ 人工芝保護の為、運動靴等平らな靴で来場下さい。

《大会規定》

大会規定	別紙、豊島区少年野球連盟規約・『大会規定』に準ずる。 注：特別ルール（タイブレイク方式）・同点の場合は、中、小、幼共に1アウト走者2,3塁、選択打順とする。選手交代は可。 最大2イニングまで行い、勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決定する。
試合回数と時間	中学生の部は7回戦。小学生の部は6回戦。または時間制限として 試合開始後1時間30分を経過した場合は新しいイニングに入らない。 幼年の部は、5回戦または時間制限として試合開始後は1時間10分を経過した場合は新しいイニングに入らない。
正式試合	5回を終了すれば成立するが、5回以前でも規定時間に達したならば ゲームは成立する。幼年は、3回とする。 暗黒降雨の場合は、4回（幼年3回）が終了した時点で試合成立とする。
コールドゲーム	中学生・小学生の部は、4回終了時10点差、5回以降7点差 幼年の部は、3回10点差、4回7点差でコールドゲーム。 決勝戦には適用しない。
タイムの制限	決勝戦のみ適用するが、その他の試合については、不要なタイム（時間の引き延ばし等）と審判が認めた場合は受け入れない。 監督（監督代行を含む）、守備側、攻撃側のタイムの回数は、3回以内とし、タイブレイクになった場合は、2イニングにつき1回認める。 野手（捕手）が投手のもとへ行き、そこへ監督（監督代行を含む）が行けば双方1回ずつとして数える。 監督（監督代行を含む）のみグラウンドに出て指示をする事が出来る。
ベンチ入りの規定	代表、監督、コーチ2名（背番号29,28番）スコアラー、マネージャー、投球数カウンター係、水分補給係の計8名とする。 監督（代理）は選手同様のユニホーム着用、ただし登録簿に登録している者に限る。抗議のできる者は、監督か当該プレーヤーとする。
シートノック	原則として行わない。（状況によってはシートノックは行う場合もある）
投手の投球制限	中学生 100球、小学生 70球、幼年 60球とする。 投球数に牽制や投球練習は含まない。 ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。 試合中規定投球数に達した場合、その打者が攻撃を完了するか、攻守交替まで投球できる。 タイブレイクになった場合、1日の規定投球数を用いる。 ダブルヘッダーの場合も1日の規定投球数を用いる。 注：各チームは、カウンターで相手チームの投球数を管理する。
試合前後の挨拶	本塁を挟みグラウンド内に一直線に整列し、お互いに礼をする事とする。
ベンチ	組み合わせ番号が若い番号が1塁側。（ベンチの拡大はしません）

《登録・特別ルール》

試合前の点呼	試合出場選手、監督（代理）は試合開始前に本部前に整列し役員当番と相互の礼を行い、選手から名前と背番号を役員に伝える事。 役員当番は各チームのメンバー表と選手登録書を照合し、確認の上審判員に渡し試合開始時刻を協議し各チームに伝える。
重 複 登 録	小学生の部に限り、5，6年生が15名未満の場合、4年生以下を重複登録することができる。総数は15名以内とする。背番号の重複は認めない。 先発メンバー（特に投手、捕手）は5，6年生を優先する。
チームの編成	各部共にA、B 2チームの出場を認める。 A、B出場の場合は監督、コーチは別人とする。
追 加 登 録	各部共に当日追加登録を認める。（各支部の指導部に報告する）

《当番役員・審判員》

役員集合時間	グラウンド利用時間1時間前に集合する。 雨天等、開催に判断が必要な場合は早めに事業部長と連携を取る。
日程終了報告	全試合終了後、日報（試合開始時刻、試合終了時刻、試合結果、審判員名）に記入し事業部長に届ける。
審判員の服装	水色ポロシャツ（連盟指定）※気候によっては、変更することがある。 アンダーウェアとくつ下は黒か紺を着用。
審判員の取り決め	担当審判員は、1時間前に集合し本部にチーム名、氏名を伝えること。 組み合わせ番号の若い番号が球審・後の番号は塁審を行う。 本部からメンバー表、得点版、投球管理表、カウンターを受領し、投球管理表、カウンターをチームに渡すこと。 試合終了後にチームから投球管理表、カウンターを受領し、本部へ返却すること。 最終試合を担当した審判員は、得点版、投球管理表、カウンターを本部へ返却すること。返却後は本部に確認を得ること。

事業部長	山崎 光男	TEL	048-201-1499
		FAX	048-201-1499
		携 帯	080-3097-3617